

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	2
学年	2年	教科書	改訂 新編化学基礎		
学科	全学科	副教材	なし		

学習目標	①日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化を学びます。 ②観察・実験などを行い、事物現象を確認・理解します。 ③化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を学びます。
------	--

学期	単元	学習内容・学習のねらい
1	1 化学と人間生活	・生活の中の化学について学びます。
	2 物質の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・混合物と純物質、元素・単体・化合物、粒子の運動、物質の状態について学びます。 ・原子の構造、原子の電子配置、イオンの生成元素の周期表について学びます。 ・粒子の結合の種類について学びます。
2	3 物質と化学反応式	・原子量・分子量・式量、物質と溶液の濃度、化学反応式、化学変化の量的関係について学びます。
	4 酸と塩基	・酸と塩基、水素イオン濃度とpH、酸・塩基の中和、塩の性質について学びます。
3	5 酸化還元反応	・酸化と還元、酸化剤と還元剤、金属のイオン化傾向と酸化・還元、酸化還元反応と人間生活について学びます。
	6 探求活動	・実験観察をします。
課題	①予習・復習・・・教科書を用いて予習・復習します。 ②夏休み課題・・・自由研究を実施し、結果を整理し、レポートにまとめます。 ③冬休み課題・・・科学の内容に関係のある新聞などの記事をレポートにまとめます。	

評価の観点	内容
I 関心・意欲・態度	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を持ち、意欲的に探求しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。
II 思考・判断・表現	物質とその変化の中に問題を見だし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考え方を的確に表現している。
III 観察・実験の技能	物質とその変化に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事象・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。
IV 知識・理解	物質とその変化について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	各単元の目標の到達度を、四つの観点から、「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノート」の提出状況、「授業への取組」「出席状況」等をもとに総合的に評価します。(100点法)

